

〔長久手市行政評価票：平成 23 年度業務〕

担当課・係名	保健医療課母子保健係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）63-3300（581）】					
第5次総合計画掲載	基本方針（3人がいきいきとつながるまち） 基本施策（3-12 生活習慣病を予防する保健サービスを充実する）					
業務の名称	定期予防接種事業					
(1) 根拠法令・条例	予防接種法					
(2)業務期間	開始した年度	昭和34年度	終了（予定）年度			
			— 年度			
(3)業務概要	予防接種法に基づき、三種混合、ポリオ、麻しん・風しん、日本脳炎、BCG、二種混合、インフルエンザ予防接種を実施。 国・県・民間と類似した事業、他市町の実施の状況 近隣市町も同様に実施している。					
う(4)業務の目的と指標	①対象（誰、何を対象としているか）	➔	状態を表す指標		単位	
	予防接種法に基づく対象者		対象指標	ア	三種混合対象者数	人
			イ	ポリオ対象者数	人	
			ウ	麻しん・風しん1期対象者数	人	
			エ	麻しん・風しん2期対象者数	人	
			オ	麻しん・風しん3期対象者数	人	
			カ	麻しん・風しん4期対象者数	人	
			キ	日本脳炎1期対象者数	人	
			ク	日本脳炎2期対象者数	人	
			ケ	BCG対象者数	人	
			コ	二種混合対象者数	人	
			サ	インフルエンザ対象者数	人	
			②手段（どのような事業で）※実施した活動	➔	活動指標	ア
・三種混合 ・ポリオ ・麻しん・風しん1期 ・麻しん・風しん2期 ・麻しん・風しん3期 ・麻しん・風しん4期 ・日本脳炎1期 ・日本脳炎2期 ・BCG ・二種混合 ・インフルエンザ	イ	ポリオ接種者数	人			
	ウ	麻しん・風しん1期接種者数	人			
	エ	麻しん・風しん2期接種者数	人			
	オ	麻しん・風しん3期接種者数	人			
	カ	麻しん・風しん4期接種者数	人			
	キ	日本脳炎1期接種者数	人			
	ク	日本脳炎2期接種者数	人			
	ケ	BCG接種者数	人			
	コ	二種混合接種者数	人			
	サ	インフルエンザ接種者数	人			
	③意図（対象をどのような状態にしたいか）	➔	成果指標		ア	三種混合接種率
予防接種を実施することで感染症の発症を予防する。	イ		ポリオ接種率	%		
	ウ		麻しん・風しん1期接種率	%		
	エ		麻しん・風しん2期接種率	%		
	オ		麻しん・風しん3期接種率	%		
	カ		麻しん・風しん4期接種率	%		
	キ		日本脳炎1期接種率	%		
	ク		日本脳炎2期接種率	%		
	ケ		BCG接種率	%		
	コ		二種混合接種率	%		
	サ	インフルエンザ接種率	%			
④成果指標設定の理由	接種率の向上により感染症の予防効果が高まると考えられるので、接種率を指標とする。					

		単位	目標値	21年度	22年度	23年度(実績)	24年度(計画)	
(5)指標の推移	①対象指標	ア	人	4219	4284	4001	3755	4219
		イ	人	3023	3077	3115	3125	3023
		ウ	人	685	710	677	715	685
		エ	人	647	649	628	624	647
		オ	人	555	513	524	559	555
		カ	人	520	539	516	465	520
		キ	人	—	—	—	—	—
		ク	人	—	—	—	—	—
		ケ	人	677	671	692	674	677
		コ	人	567	548	550	561	567
		サ	人	8550	6539	7392	7450	8550
	②活動指標	ア	人	2869	2718	2713	2780	2869
		イ	人	1300	1246	1253	1200	1300
		ウ	人	665	630	663	677	665
		エ	人	628	585	607	590	628
		オ	人	538	475	499	513	538
		カ	人	476	392	435	379	476
		キ	人	2850	968	3169	3640	2850
		ク	人	3420	130	358	795	3420
		ケ	人	650	634	641	663	650
		コ	人	510	488	512	495	510
		サ	人	4745	3272	3942	3849	4745
	③成果指標	ア	%	68.0	63.4	67.8	74.0	68.0
		イ	%	43.0	40.5	40.2	38.4	43.0
		ウ	%	97.1	88.7	97.9	94.7	97.1
		エ	%	97.0	90.1	96.7	94.6	97.0
		オ	%	97.0	92.6	95.2	91.8	97.0
		カ	%	91.5	72.7	84.3	81.5	91.5
		キ	%	—	—	—	—	—
		ク	%	—	—	—	—	—
		ケ	%	96.0	94.5	92.6	98.4	96.0
		コ	%	90.0	89.1	93.1	88.2	90.0
		サ	%	55.5	50.0	53.3	51.7	55.5

(6)事業費の推移	事業費		千円		79096	105401	113899	142959
	うち	国費	千円		—	—	—	—
		県費	千円		—	—	—	—
		一般財源	千円		83320	109625	116252	142959
	受益者負担	千円		—	—	—	—	
延職員数(臨職)	人		—	—	—	1.16	—	

(7)遂行上の問題点、取組課題(箇条書きで簡潔に記載)

・接種率が低い予防接種がある。

(8)評価	必要性	A	法律で実施が義務づけられている事業に該当	総合評価 B
	有効性	A	該当項目なし。感染症の予防に、予防接種は有効である。	
	効率性	B	事務改善によりコストを下げる余地があるに該当	

(9)今後の改善の方針
 予防接種の接種率を、平成25年度予算要求の際に、周知、勧奨方法等を検討し、向上させる。

行政評価チェックリスト

必要性	市が関与することは妥当か		該当	
	①	法律で実施が義務づけられている事業	<input checked="" type="checkbox"/>	
	②	受益の範囲が不特定多数の住民に及び、財・サービスの対価の徴収ができない事業	<input type="checkbox"/>	
	③	住民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	<input type="checkbox"/>	
	④	住民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは住民の不安を解消するために、必要な規制、監視指導、情報提供、相談などを目的とした事業	<input type="checkbox"/>	
	⑤	個人の力だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網（セーフティ・ネット）を整備することを目的とした事業	<input type="checkbox"/>	
	⑥	住民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	<input type="checkbox"/>	
	⑦	民間のサービスだけでは市域全体にとって望ましい質、量のサービスの確保ができないため、これを補完・先導する事業	<input type="checkbox"/>	
	⑧	市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業	<input type="checkbox"/>	
	⑨	特定の住民や団体を対象としたサービスであって、サービスの提供を通じて、対象者以外の第三者にも受益がおよぶ事業	<input type="checkbox"/>	
	⑩	内部管理事務	<input type="checkbox"/>	
	事業内容は適切か		関連項目	該当
	⑪	事業開始時の目的を概ね達成するなど、実施意義が低下している。 (長年実施している事業、対象数が減少している事業)	(2)、(5)①	<input type="checkbox"/>
	⑫	社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化し実施意義が低下している。 (目的の設定が現状にあっていない)	(4)	<input type="checkbox"/>
	⑬	対象者、利用者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 (事業実績が前年と比べ低下している事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>
⑭	住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 (当初計画・予算などと比較して実績等が少ない事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
⑮	国や他市町と比較してサービス対象や水準を見直す余地がある。 (他市町で廃止された、他市町と比べ供給量が大きい事業)	(3)	<input type="checkbox"/>	
有効性	重複した事業が実施されていないか		該当	
	①	施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="checkbox"/>	
	②	国や県のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>	
	③	民間のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>	
	事業の成果はあがっているか		関連項目	該当
	④	施策の目的達成のため、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 (成果実績向上につながる事業方法が他にない)	(4)、(5)	<input type="checkbox"/>
	⑤	市の施策への貢献度が高いとはいえない。 (目標設定が適切でない、成果実績と目標が大きく乖離している)	(5)	<input type="checkbox"/>
	⑥	事業を継続しても成果の向上が期待できない。 (成果指標の実績が前年から向上していない事業)	(5)③	<input type="checkbox"/>
⑦	厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	(4)	<input type="checkbox"/>	
効率性	実施主体は適切か		該当	
	①	民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用しても市民サービスが低下しない。	<input type="checkbox"/>	
	②	民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用するとコストの低減が期待できる。	<input type="checkbox"/>	
	③	民間事業者、NPO法人、住民団体等が持つノウハウ等を活用できる。	<input type="checkbox"/>	
	コスト改善の余地はあるか		関連項目	該当
	④	人件費の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (臨時職員の活用などで人件費を下げられる)	(6)	<input type="checkbox"/>
	⑤	業務内容の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (業務内容、委託内容の精査により業務量削減がはかれる)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>
	⑥	事務改善によりコストを下げる余地がある。 (作業の簡素化などにより時間や無駄を省ける)	(3)、(6)	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦	受益者負担に改善の余地がある。 (受益者負担＝受益者が負担すべき費用となっていない)	(6)	<input type="checkbox"/>	